

令和元年度第2回砺波地域医療推進対策協議会、砺波地域医療構想調整会議及び
砺波地域医療と介護の体制整備に係る協議の場 議事要旨

開催日時 令和2年2月20日(木) 19:00~20:30

開催場所 砺波厚生センター2階講堂

議事要旨

- 1 開会
- 2 挨拶(事務局)
- 3 議題について説明
- 4 質疑応答
- 5 閉会の挨拶(砺波厚生センター所長)

【質疑応答】

- 1 外来医療計画及び届出による診療所への病床の設置に係る取扱いについて

(委員)

機器の共同利用について、更新のケースとはどういうものか。既存の機器の修理についてはこれに該当するのか。

(事務局)

機器の買い替えということになる。既存の修理については該当しない。

(委員)

共同利用について、申請の際に相手方の医療機関も決めて記入しなければいけないのか。

(事務局)

P20の様式にあるように、共同利用先を記入する欄がある。初めに相手先を決めてもらうということ。その後共同利用先等に変更があればまた申請いただくことになる。

(会長)

医師の偏在指標について、砺波は全国平均を下回っているが、富山は中心部などでは高いのか。

(事務局)

外来医師偏在指標は医療圏ごとに算出しているため、詳細はわからない。

(委員)

外来医療計画の救急についてP8の在宅当番医体制がどのようになっているか県のほうでも理解しているかと思うが、記載はいただけないのか。

それから、学校医の状況というのは各市へ聞けばすぐにわかると思うがどうか。

(事務局)

在宅当番医体制についての状況は、詳細を記載したほうがよいという意見が多ければそのように修正したいと思う。学校医については、現在教育委員会を通じて各市町村へ確認中である。

(会長)

資料2の届出による診療所への病床設置について、最低何床という定めはあるのか。

(事務局)

最大で19床となっているが、最低何床という決まりはない。

2 砺波医療圏の現状と課題

(委員)

資料 3-8 について、医療需要の推計はすべての機能について需要が増え、必要病床数も増やさなければいけないように見えるが、対象のデータに現役世代の被用者保険が入っていない。確かに砺波医療圏は 65 歳以上の人口は 2030 年度に向けて増加するかもしれないが、現役世代の人口は急激に減っていくと予想されている。その結果、急性期の将来需要は減り、回復期、慢性期、在宅医療の医療需要が増える。地域医療構想の必要病床数もそのような構造で策定されたと思う。この資料では医療需要について上記とかけ離れているため、誤解が生じるのではないか。資料を出した理由は何か教えてほしい。

(事務局)

医療機関では、診療密度が上がってきているとの意見がある。管内では入院をされる方は高齢者が多いということ想定し、経年データにした。また、管内での病床利用率は上がってきており、平成 30 年度までは在院患者も増えている。病院報告でも平成 31 年度分は地域入院の方が増えていたため、こういう方が増えてきた中での医療密度ということで整理したが、ご指摘のとおりデータとして不十分なところがあった。

(会長)

資料 3-1 の産科・小児科連絡会の記載にある、小児急患センターの医師の平均年齢が上がってきており体制が厳しくなっているということについて、熱意をもった先生がそのままずっとやってこられているので、だいぶ年をとってきている。次にやってくれる若い先生がなかなか見つからないということで、毎日の運営が厳しくなっている。近い将来（数年後には）小児科に関しては高岡医療圏と合併しなければいけないのではないかという意見が出ている。その際には行政と相談してやっていきたいと考えている。何かこのことに関して県の方で考え等あるか。

(事務局)

それぞれの地域の実情について聞かせていただき、行政の方でもよりよい救急体制について一緒に考えていきたいと思うので引き続き情報提供いただきたい。

3 その他報告

(委員)

資料 3-2 にあるあおい病院について、以前 2020 年 4 月頃までに介護医療院に転換するということであったが、方針変更し医療方面の拡充を目指すことになった。介護病床を 12 床減らし医療病床を増床したのでこの場を借りて報告する。

(事務局)

令和 2 年 4 月から、公立南砺中央病院が輪番制に復帰する。現在砺波医療圏の輪番制は砺波総合病院、北陸中央病院、南砺市民病院の 3 病院で担われている。南砺中央病院については平成 20 年まで輪番制病院としての役割を担っていたが現在はその他救急告示病院となっている。昨日、砺波市、小矢部市、南砺市の行政、病院、消防の関係者が集まり砺波医療圏病院部輪番制調整会議が開催され、公立南砺中央病院の輪番制の復帰が承認された。

(委員)

平成 21 年以降輪番制を廃止していたが、この春から復帰する。病院の体制が安定したということで、このタイミングで復帰をお願いした。またよろしくをお願いしたい。